

高山市平和都市宣言検討会議

1. 目的

平和都市宣言に関して、高山市民が、平和の大切さを次世代に引き継ぎ、世界平和の実現に寄与する意志を国内外に示すことができる平和都市宣言を起草するため、様々な分野、年代層の市民が参画する高山市平和都市宣言検討会議を設置する。

2. 所掌事項

次代を担う子ども達を含む市民の意見をもとに、平和都市宣言の文案を作成し、市長へ提出する。

3. 組織

各種団体から推薦された方18名、公募により選出された方2名、高山市企画管理部長、高山市市民活動部長で組織する。各種団体等は、以下のとおり。

分野等	団体等
人権・平和	高山人権擁護委員協議会 高山ユネスコ協会 国際ソロプチミスト高山
教育	高山市教育委員会 飛騨地区高等学校長会 高山市小中学校長会 高山市PTA連合会 高山市社会教育委員会議 高山市民憲章推進協議会
戦争記憶	高山市遺族会連合会
文化	高山市文化協会
観光	飛騨高山国際誘客協議会 高山市観光連絡協議会
国際交流	飛騨高山国際協会
福祉	高山市民生児童委員協議会
地域	まちづくり協議会円卓会議
高齢層	高山市連合長寿会
青年層	高山商工会議所青年部会

4. 任期

委嘱の日から所掌事項の達成の日まで。